平成22年3月11日

自主防犯活動を行う地域住民・ボランティア団体の活動状況について

平成21年12月末現在における自主防犯活動を行う地域住民・ボランティア団体（以下「防犯ボランティア団体」という。）の結成状況・活動状況等について、都道府県警察を通じ調査したところ、その結果は次のとおり。

１　防犯ボランティア団体の状況

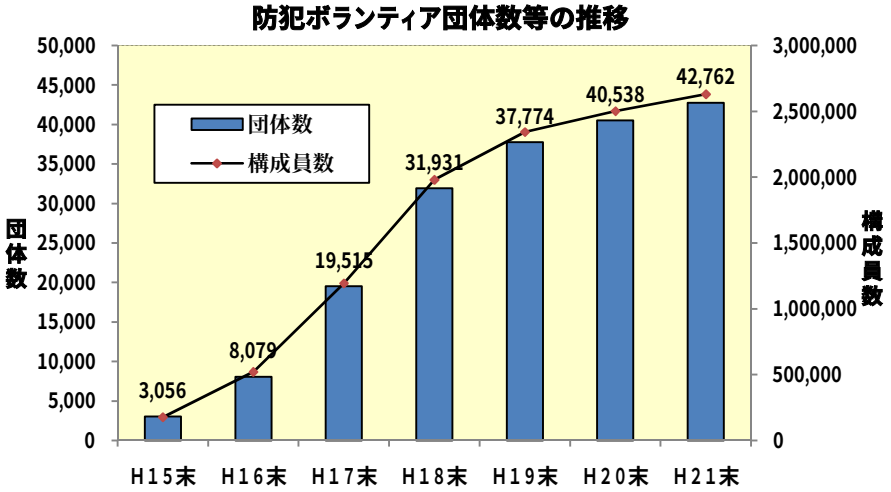
(1)　防犯ボランティア団体の結成状況

ア　団体数

42,762団体　（対平成20年末（40,538団体）比　1.05倍）

イ　構成員数

2,629,278人（対平成20年末（2,501,175人)比　1.05倍）

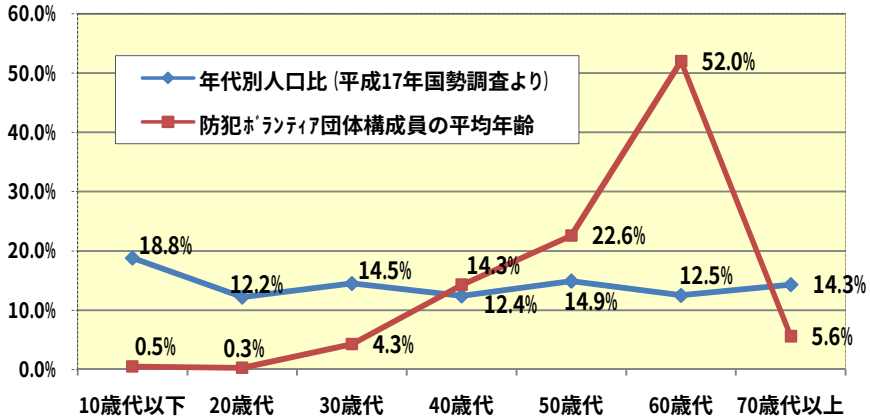


ウ　構成員の平均年齢

・60歳代の団体　　(21,142団体、52.0%)

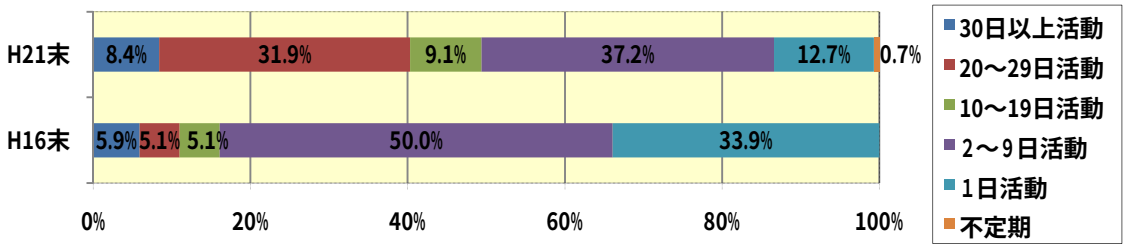
・50歳代の団体　　(9,187団体、22.6%)

・40歳代の団体　　(5,820団体、14.3%)



(2)　防犯ボランティア団体の活動状況

ア　一カ月の平均的な活動日数



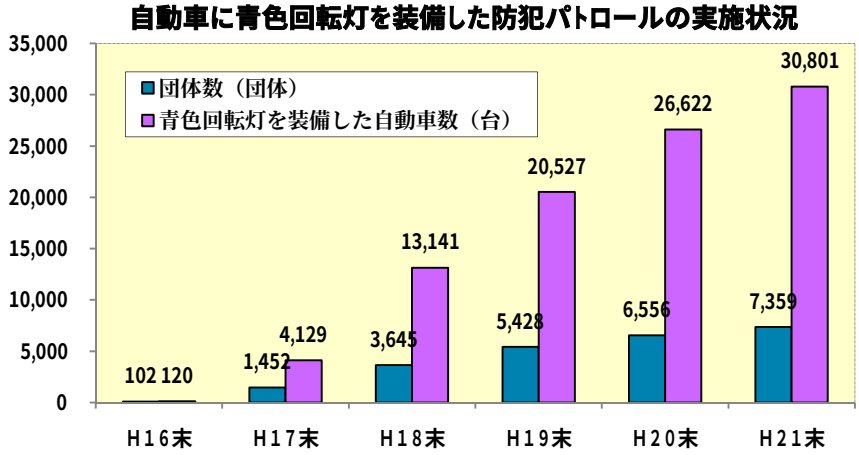
イ　活動時間帯
・昼間　(24,876団体、58.2%)
・夜間（日没後）　(3,879団体、 9.1%)
・昼間及び夜間　(14,007団体、32.8%)

ウ　主な活動内容（複数回答）
・徒歩による防犯パトロール　(35,421団体、82,8%)
・通学路における子どもの保護・誘導　(33,156団体、77.5%)
・危険箇所の点検　(17,301団体、40.5%)

エ　合同活動の状況（複数回答）
・警察と合同活動を実施している団体　(19,723団体、46.1%)
・防犯協会と合同活動を実施している団体　(10,647団体、24.9%)
・自治体と合同活動を実施している団体　(6,352団体、14.9%)

2　自主防犯パトロール車への青色回転灯の装備状況

青色回転灯を装備した防犯パトロール車両数
30,801台（対平成20年末（26,622台）比 約1.2倍）



3　事例紹介

(1)　防犯ボランティア活動活性化のための支援

防犯ボランティア活動を活性化させるため、研修会の開催や活動拠点の提供など様々な支援が実施されている（別添参照）。

(2)　防犯ボランティア活動の好事例

防犯ボランティア団体や青色防犯パトロール車は、犯罪抑止や犯罪検挙のほか、行方不明者の保護等にも幅広く活躍している（別添参照）。

4　警察の取組

(1)　活動への支援

防犯ボランティアに対し、防犯パトロール用品の貸与のほか、地域安全情報の提供、警察との合同パトロール等を実施。また、自治体等に対し、防犯ボランティアへの支援を働きかけ。

(2)　士気高揚

内閣総理大臣表彰や警察庁長官表彰、都道府県警察本部長表彰のほか、活動事例の発表会等の開催によりボランティア活動の賞揚を推進。

別添

【防犯ボランティア活動活性化のための支援】

○　**防犯サミット【千葉】**

県知事部局、県警、千葉市等の自治体が連携し、自主防犯活動の活性化とレベルアップを図るため、防犯ボランティア団体による活動事例の発表や市町村担当者等との意見交換を行う「地域防犯サミット」を県内３地域で実施。その総括として「千葉県防犯サミット中央大会」を開催。

○　**学生防犯ボランティア登録制度【京都】**

府警が、学生の街という特色を活かし、若年層の犯罪被害の防止と規範意識の向上を図るため、学生防犯ボランティア登録制度（ロックモンキーズ）を創設し、物品支援等を実施。平成21年末現在、25大学93人が登録。

○　**物品支援【宮崎】**

県防犯協会連合会が、県内28地区をモデル地区として指定し、３カ年にわたり帽子、ジャンパー等の各地区の要望に応じた資機材を支援。

【防犯ボランティア活動の好事例】

○　**自転車盗減少に貢献【石川】**

自転車盗の被害防止を図るため、３警察署管内で活動する４校の中高校生の防犯ボランティア団体が、鍵かけキャンペーンや自転車防犯診断、駐輪場の清掃、学校での集会等を利用した生徒への呼び掛け等を行った結果、平成21年中の３署管内における自転車盗認知件数の合計が前年比２割減少。

○　**夜間活動により犯罪減少に貢献【岡山】**

防犯ボランティア団体が、少年のい集場所や犯罪多発地域等を重点に、毎週土曜日の午後９時から午前０時までの間、４～５人で車両による防犯パトロールを行った結果、平成21年中の駐在所管内における刑法犯認知件数が、前年比約３割減少。

○　**検挙に貢献【奈良】**

防犯ボランティア団体が防犯パトロール中、公園に停めていた自転車の前かごから財布を盗まれた子どもを発見し、被害状況を聞き取りながら子どもの不安を和らげるとともに、警察への通報を行い、駆けつけた警察官とともに現場付近を検索したところ、犯人を発見、検挙に貢献。

○　**検挙に貢献【兵庫】**

警察から前日に発生した痴漢事件の犯人の身体特徴等について情報提供を受けていた青パト隊員がパトロール中、犯人に酷似した男を発見。直ちに警察に通報するとともに、男の行動を注視し、駆けつけた警察官に男を教示したところ、男が犯人であることが判明し、検挙に貢献。

○　**行方不明老人の保護【大分】**

防犯ボランティア団体が、子どもの登下校時における防犯パトロールを実施中、付近を徘徊中の老人を発見。直ちに警察に通報したところ、前日に捜索願が出されていた行方不明老人と判明し、保護。

防犯ボランティア団体・青色回転灯を装備した自動車の状況

（平成２１年１２月３１日現在）

県別	防犯ボランティア団体	青色回転灯を装備した自動車	
	団体数（団体）	団体数（団体）	運用車両数（台）
北海道	1,584	614	2,763
青森県	391	136	373
岩手県	357	140	465
宮城県	574	95	268
秋田県	367	90	276
山形県	440	47	160
福島県	391	100	385
東京都	3,871	222	588
茨城県	929	124	481
栃木県	1,360	143	477
群馬県	757	193	935
埼玉県	4,996	179	377
千葉県	2,047	239	824
神奈川県	2,823	353	1,163
新潟県	812	55	224
山梨県	307	36	112
長野県	688	124	638
静岡県	777	146	2,502
富山県	577	117	288
石川県	508	131	451
福井県	451	156	474
岐阜県	1,082	87	269
愛知県	2,134	503	2,176
三重県	528	101	254
滋賀県	206	101	371
京都府	618	90	417
大阪府	1,596	346	759
兵庫県	2,351	89	379
奈良県	625	207	1,120
和歌山県	179	48	151
鳥取県	200	32	103
島根県	351	124	1,586
岡山県	685	150	1,032
広島県	831	155	704
山口県	417	120	342
徳島県	217	77	403
香川県	229	31	94
愛媛県	450	147	1,286
高知県	229	60	177
福岡県	1,507	406	1,179
佐賀県	227	40	196
長崎県	444	114	613
熊本県	618	168	703
大分県	319	64	193
宮崎県	315	81	403
鹿児島県	772	252	1,221
沖縄県	625	326	446
合計	42,762	7,359	30,801